Japan Translation Federation

日本翻訳ジャーナル

社団法人日本翻訳連盟機関誌　2007年1月/2月号

― CONTENTS ―

Report

トラブル解決委員会について 1
翻訳業界への提言 2
ジャーナルの PDF 化について 4
Take Five (6) 5

Honrenso

ほんれんそう No.119 6
ほんれんそう No.120 8

Information

翻訳環境研究会報告 10
西日本セミナー 12
支援ツール説明会報告 13
法人プロフィール 14
個人プロフィール 15
JTF ニューフェイス 16
理事会だより 16

社団法人日本翻訳連盟
〒 104-0032
東京都中央区八丁堀 2-8-1 牧野ビル 3F
TEL ■ 03-3555-6365
FAX ■ 03-3552-1784
発行人■東 郁男（会長）
編集人■野上 員生
印刷■創栄印刷工業株式会社
E-mail ■ info@jtf.jp
URL ■ http://www.jtf.jp/

トラブル解決委員会について

星田 和恵　JTF 専務理事、トラブル解決委員会委員長
（株）ランゲージドキュメンテーションサービス代表取締役

明けましておめでとうございます。2007年が翻訳産業界にとって良い年であるよう願ってやみません。さて、年初の巻頭言としてふさわしいかちょっと悩みますが、私が委員長を務めているトラブル解決委員会について紹介したいと思います。

トラブル解決委員会は、「会員の関与したトラブルに対し、円満な解決ができるように適切なアドバイスを行なうとともに、類似のトラブルが未然に防げるように情報をフィードバックしていく」という目的で、前 JTF 副会長の林秀厳氏が音頭をとって2002年に委員会の一つとして設置されました。昨年6月に退任されるまで林前副会長が委員長を務められ、持ち前のパワーとスピードで解決に向けて尽力されました。私がその後を引き継ぎ、現在に至っています。

トラブル解決委員会に持ち込まれるトラブルの内容は翻訳料をめぐるものが多く、①翻訳に顧客からクレームがつき、翻訳会社が支払いを減額してきたが納得できない、②数ヶ月にわたって映像関連の翻訳をしたが、仲介している翻訳会社の経営が悪化してまったく支払ってもらえない、などが典型的な相談例です。① ② とも訴えは翻訳者側からなされ、トラブル解決委員会としては、当事者である翻訳者や翻訳会社から事情を聞いて、双方が納得できる結果に落ち着くように見守ります。

翻訳者を目指して勉強している人たちを狙う「翻訳者募集 - トライアル受験 - 初心者可 - 不合格者でも当社の研修を受ければ翻訳者になれます」という詐欺まがいのウェブサイトに対する訴えもあります。翻訳産業の裾野は広く、いろいろな事業形態が存在するとは思いますが、少なくとも、募集している会社の本業が何かよくわからない、募集している会社や学校がどこにあるのかはっきりしない、募集内容や研修内容を電話で問い合わせることが出来ない、などという広告については申し込む前に慎重に検討するよう JTF のウェブサイトで注意を促して行こうと考えています。

JTF では日本翻訳ジャーナルに、＜ほんやく検定＞ 合格者の声というページを設け、合格者を紹介しています。既に翻訳者として活躍している人もいますが、これからプロフェッショナルとして羽ばたこうとしている人もいます。専門分野やバックグラウンド、今後の方向をアピールする良い機会です。ところが、このページで紹介された合格者から、「トライアルに受かったら仕事をお願いすると翻訳会社から連絡をもらい、トライアルを受けた。ところが受かったにもかかわらず仕事依頼は無く、説明も無かった」という訴えがありました。諸般の事情があることでしょうが、翻訳者への十分なフォローを翻訳会社にはお願いしたいと思います。

トラブル解決委員会は、基本的には会員のためにあります。しかし JTF の事務局には非会員からも相談が持ち込まれますので、その場合にもできるだけ対処します。国民生活センターのような強制力を持っているわけではないので、力不足で解決にいたらないケースもあります。が、翻訳に関わるトラブルが発生した場合の相談先として、また、同じようなトラブルの発生を未然に防ぐための情報のフィードバック先として知っていただければ幸いです。

翻訳業界への提言

久徳 省三　　前 JTF 理事

●偶然から科学的に

日本の翻訳業は学者や作家の内職から始まったせいかもしれないが、産業界で仕事をしてきた人間は戸惑うことが多い。

日本の大学には翻訳を専攻する学科はなく、たいがいの人は翻訳以外の仕事を経験しているのであろうから、不思議な現象だ。業界に入ると、呪文のようなものに縛られるように思うものである。お金を貰う以上品質重視は当然のことであるが、巷に出回っている実務文書は、かならずしもわかりやすい、あるいは格調高い文書ばかりとはかぎらない。

翻訳の仕事は、偶然の連続から成り立っているようだ。翻訳者は偶然時間があれば翻訳会社の募集に応募する。トライアルは、偶然文体の好みが似ている人が審査すれば合格するが、そうでないと不合格になることがある。合格して登録した人に発注しても、内容が翻訳者に知識や経験がある案件でないかぎり、訳文がクライアントの好みにあわないことも多い。偶然翻訳会社が受注し、偶然手が空いている翻訳者に発注する。たいていの慣れた翻訳者は常に仕事を抱えているので、発注する仕事の内容の知識や経験がある翻訳者に発注できるのも偶然である。

電機、事務機、自動車などの製造業者の場合は、数十年前から TQC、現在は ISO9001 などの考え方で効率と品質の向上を図ってきたのに対して翻訳業では大きな違いがあるようだ。製造業では、外注と発注者の間には相互信頼が築かれている。当然、仕入先管理も行われ、発注担当者が交代しても、安定供給と品質管理に実績ある外注から購買している。

トライアルを試訳しても、審査の結果を知らせてくれず、不合格の場合、欠点を指摘してくれる翻訳会社はめったにない。翻訳者の研鑽を促すためにフィードバックをする翻訳会社は少なく、せっかく発掘した翻訳者を捨てて、次からは別の翻訳者に取り換えることが多いと聞く。

有料の研修や翻訳学校で、現場に即した教育が行われるところは希である。翻訳者は、失敗を繰り返しながら慣れてゆくが、数年かかる。一方、翻訳会社は学歴やトライアルの試訳で判断し新規登録者に発注し、不慣れな訳文を入手して尻ぬぐいに追われている。

●取引の永続性

翻訳業界の場合、コーディネーターやプロジェクトマネージャが会社を辞めると、翻訳者との取引関係が断絶するケースが多い。大手翻訳会社の場合、担当者が同じ社内でありながら他の部門に異動した結果、翻訳者との関係が断絶することもある。

正社員でない従業員が多いなど、人が定着しない原因はあるだろうが、昨年 100 万円以上の仕事を貰っていた翻訳会社から、今年は全く仕事が来なくなると翻訳者は迷惑する。多くのベテラン翻訳者が同様な経験をしていると聞く。

●翻訳者獲得に要した費用

翻訳会社は、翻訳者を獲得するに際して、新聞や雑誌に募集広告を出し、トライアルの結果を評価するなど、かなりの費用をかけている。担当者が会社を辞めたら、慣れた翻訳者を失うことは得策ではないはずである。例えば JTF の法人会員など特定の翻訳会社が各社の登録翻訳者の情報を共有するといった工夫をすれば、経費の節減になるのではないだろうか。

●クレームは信頼構築の絶好の機会

ソースクライアントから訳文に対してクレームがあったときは、たいがいの翻訳会社は「この仕事はどの翻訳者が訳したのか」と担当者を責め、以後その翻訳者には発注を停めてしまう。この方法で対応すると、ソースクライアントも同様に「この仕事はどの翻訳会社に依頼したのか」ということになり、次の仕事は来なくなるであろう。

営業にとって、クレームは顧客の信頼を獲得する絶好のチャンスである。クレームの場合は、円滑な日常業務では会ってくれない責任者が会ってくれることが多い。翻訳の場合は発注窓口だけではなく、需要部門の責任者も会ってくれることが考えられる。そこで、丁重に詫びるとともに、相互にクレームの原因を究明し、場合によって原稿を修正して貰えば、訂正を同じ翻訳者に依頼しても訳文が顧客の気に入るように改善されることが考えられる。その対応いかんによって、この翻訳会社は信頼できると評価され、将来の取引も保証されるのではないだろうか。この商売、値段より信用の方が重要であろう。

日本人技術者が書く和文は符丁や社内用語だらけで、文章も独特な表現が多い。外国で日本語を勉強した外国人が正しく

募集中！
翻訳者や校正者を随時募集しております
コーディネータ、校正スタッフ、派遣スタッフなど
多くの人材を各拠点で募集しております！
言　　語 ： 英語･中国語･ドイツ語･フランス語･スペイン語･イタリア語･ロシア語･韓国語 等（その他言語も募集）
分　　野 ： 特 許・工 業・医 薬・金 融
内　　容 ： 翻訳者･校正者･メディカルライター･通訳者･ワープロ外注･テープライター 等
応募方法 ： 弊社 右記ページ記載のウェブサイトからご応募ください

理解できるとは思えない。ところが、業界では英訳は英語を母国語にしている単価が高い翻訳者に訳させている。

不良原因の解析をせず、翻訳者の技能未熟だけを考えるのも非科学的であろう。

●顧客ニーズ

産業翻訳とも呼ばれる工業分野の実務翻訳では、官庁や顧客に提出する書類、論文、印刷物、社内資料、予算消化用など用途によって、要求される品質も緊急度も異なる。当然、ソースクライアントが支払う翻訳料金も違うであろう。翻訳会社は、この翻訳目的を正確に把握し、区別して案件を取り扱って欲しい。

●顧客への期待

文章を交換部品と考えているクライアントがいる。本来なら、書類は最初から最後まで同じ人が書くべきものであり、やむをえず複数の人が分担して書く場合は、責任者の推敲が必要である。

また、旧製品の取扱説明書の訳文がある場合、新製品で変わった箇所だけを翻訳する部分翻訳（差分翻訳）が主流になっている。

複数の翻訳者に同じ案件の翻訳を依頼するときは、翻訳会社の知恵で幾通りにも訳せる単語などの訳を指定することが望ましい。

表現の違いが少ない英語圏でスタイルガイドが活用されているにもかかわらず、仮名表記や長音符など、表現が多種多様な日本語を扱う翻訳会社は、担当者任せのところが多い。特に和文を外国語に訳す案件の場合、部署名や役職名の訳は企業によってまちまちなので、翻訳会社が事前にそれらの英訳名を入手すればよい。個人名や商品名などの固有名詞も同様である。

翻訳の仕事を外注するときに、これらが必須条件であることをお客様にわかってもらえればよいが、それを認識している翻訳会社は少ない。実務翻訳の品質は、訳文の文法より既存書類との整合性の方を優先すべきであろう。翻訳支援ツールを活用すれば、ある程度解決する問題だが、理解度は低い。

不鮮明な表示の原稿で翻訳者が泣かされることが多い。最近増えたpdf形式の電子ファイルにプロテクトがかかっているものがある。

翻訳者が貰う翻訳料金は、労働の対価である。労働の対価の支払いが60日以上後になる業界は珍しいのではないだろうか。発注者の手配漏れで、電話一本でその日は徹夜ということもある。翻訳会社がお客様に当然の要求ができないのは、過当競争の弊害の一つかも知れない。

●翻訳料金の不払い

ソースクライアントから受注できれば、誰でも翻訳会社になれる。品質や信義を問わなければ外注できる翻訳者は簡単に探せる。

このような環境なので、翻訳料金の踏み倒しは頻繁に行われているが、翻訳者は無防備であり、債権保全に関心はない。

保険業界も相手が個人で、市場も小さいので翻訳料金回収保全保険は無理である。2006年春からは小資本で株式会社が登記できるようになったので、翻訳料金を踏み倒す零細翻訳会社が増えるかも知れない。

●商道徳なき無礼者

この業界には翻訳会社にも翻訳者にも礼儀を知らない人が多いのは嘆かわしい。無数の翻訳者希望者が売り込みにくるので、翻訳会社の中には翻訳者は使い捨てできると錯覚している会社があるようだが、使いものになる翻訳者数は全国にせいぜい2,000人～3,000人程度で、変動するとはいえ大半は固定客を持っているし、得意分野も違う。1人でこなせる量は、月に400枚程度だから供給量にも限度がある。

実績ある翻訳者に他社からの受注をしなくても手が空かないよう配慮することが得策ではないだろうか。勿論、ソースクライアントからの受注に波があるので、翻訳者もその影響は受けざるをえないであろう。

一般の商売では販売より購買の方がはるかに重要であり難儀だが、この業界では口には出さないが翻訳者はすべて消耗品だと言わんばかりの翻訳会社が多い。

商社や金融業界の企業で管理職を務めた人の年収は、少なくとも1500万円は下らなかったと思う。年の拘束時間が1,700時間と仮定すると時給8,800円である。現在の翻訳料金では、翻訳で時給3,000円を稼ぐのは無理であろう。

翻訳会社は、この人たちの経験と知識を現役時代の三分の一以下の報酬で使っているという現実を認識して欲しい。現に、馬鹿馬鹿しくてやっていられないと、翻訳をやめた人も多い。

翻訳会社によって訳文の字数や語数のカウント方法が違うことがあることも困ったものである。JTFがその標準化を提唱してもよいのではないか。

翻訳者の中には、ソースクライアントと直取引したり、孫請けに出したがる人がいるが、営業、翻訳作業、日程管理、品質管理、売掛管理を一人で満足にやることは無理である。信頼できる翻訳会社を翻訳者がみんなで支援してその恩恵を受けるべきである。

狭い業界で、悪い噂ほど早く伝わる傾向にあるから、翻訳は機密書類を扱う仕事だという自覚を持って、職業倫理を尊重したい。商売の基本は信用である。

New Standards in Translation
since1986 株式会社 翻訳センター
HONYAKU CENTER
New Standards in Translation
募集要項・会社概要等、詳しくはウェブサイトをご覧下さい
www.honyakuctr.com
おかげさまで大証ヘラクレス市場に上場致しました［証券コード:2483］
【大　阪】〒541-0046 大阪市中央区平野町2丁目5番8号 平野町センチュリービル9階　TEL：06-6202-3287　E-mail：osaka-g@honyakuctr.co.jp
【東　京】〒105-0021 東京都港区東新橋2丁目4番1号 サンマリーノ汐留8階　TEL：03-6403-9965　E-mail：freelance@honyakuctr.co.jp
【名古屋】〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目16番4号 太陽生命名駅ビル5階　TEL：052-571-2101　E-mail：nagoya@honyakuctr.co.jp

ジャーナルの PDF 化について

野上 員生　JTF 副会長、ジャーナル編集委員長、（株）ベストバージョン代表取締役

JTF 会員の皆様、あけましておめでとうございます。本年が皆様にとって良い年でありますよう、心からお祈り申し上げます。前年度には多数の理事が退任され、これにともなって役員が大幅に入れ替わりましたが、各 JTF 委員会ではこれを機に様々な改革を行おうとしているところです。

日本翻訳ジャーナル（本誌の正式名称です）については、デザインが古い、紙が悪い、写真等の印刷品質がよくない、カラー化が遅れているなど、様々な批判や要望などをいただいているのですが、これらに対してほとんど応えることができないまま、現在に至っております。ジャーナル委員会のマンパワーや時間的な余裕が慢性的に不足していること、さらに予算的にも厳しい状態が続いていることなどが、その主な原因です。

現在、本ジャーナルは印刷物として各会員に郵送されていますが、当委員会では、上記の問題を解消するため、ジャーナルを PDF 化して、インターネットを通じて会員に配布することを検討しています。PDF 化することで、印刷の必要が無くなるため、ジャーナルの制作に必要な費用や時間が削減できることに加えて、1 冊を構成するページ数の制限が無くなり、写真や広告をカラーにすることが可能になります。また、法人会員においては、従業員の人数にかかわらず、現在は各社に 1 冊ずつしか送付されていないのですが、PDF 化されれば、社内で全社員に配布することも可能になるでしょう。

このようにメリットの多い PDF 化ですが、問題点もいくつか挙げられます。まず配布方法として、電子メールへの添付、JTF の WEB サイト（会員のみがアクセス可能なページが設けられる予定）からのダウンロードなどが考えられますが、「今まで通り印刷物を送って欲しい」という会員もおられるようです。また、<ほんやく検定>の合格者発表やニューフェースなど、個人情報にかかわるページをどのように提供するかということも課題になります。

PDF によるジャーナル配布は、可能であれば来年度から開始する予定で検討しております。これを進めるにあたっては、上記のような問題点などについて、理事会でも十分に検討した上、最良の方法を採用していきたいと考えておりますが、会員の皆様からも御意見・御要望などをお聞かせ願いたいと思っております。よろしくお願いいたします。<info@jtf.jp>（Subject 欄に「ジャーナル委員会宛」と書いてください。）

最高のバージョンを、お届けします。
ベストバージョンは、翻訳およびそれに関連するすべての作業において、常に最高の品質をお届けすることを目指しています。
BEST VERSION
Translation
Editing
Planning/Design
株式会社 ベストバージョン
〒113-0021　東京都文京区本駒込6-10-5-203
TEL: 03-5395-4721　FAX: 03-5395-4725
http://www.bestversion.co.jp
Email: bv@bestversion.co.jp

We challenge
(株)アスカコーポレーションと業務の提携をしました。
IT と医療分野との連携翻訳に挑戦しています。
翻訳しよう。
IT（ソフト、特許）・医療の英和/和英に特化しています
派遣で働こう。
外資系ソフトウエアメーカーで働きます
勉強しよう。
NEW「即戦だ ITソフト翻訳道場」新規開講。卒業した受講生にはもれなく(株)エイブスから翻訳の仕事を依頼します。
★翻訳コーディネータ養成講座（業界初の講座です）
★講師募集中　詳細は school@abes.co.jp までお問合せ下さい
技術翻訳を志向しているあなたの現在の能力に応じた応援をします
ABES （株）エイブス　http://www.abes.co.jp/

Take Five (6)

松田 勝　JTF 会員

welfare mother

“福祉の母”とは、「生活保護を受けている母子家庭の母親」のこと。米国で生活保護を受けている（on welfare）人々には母子家庭が多いことから、この表現ができたと見られる。The lawmaker grew up as the son of a welfare mother and an alcoholic stepfather.（その議員は、生活保護受給の母親と、アルコール依存症の継父の息子として育った）。関連用語に single-mother family（未婚の母などの母子家庭）。このように、welfare は well-being と同義に使えない場合があるので注意が必要だ。

cherry-pick

小粒でデリケートなさくらんぼ（cherry）は、細心の注意で摘む（pick）必要があることから「注意深く、最良のものや人を選ぶ」。Why buy the whole company when you can cherry-pick the best traders from the failed investment bank?（その破綻した投資銀行をまるごと買収する必要がどこにあるの？ 最も優秀なトレーダーを、選り取り見取りで雇えるじゃないか）。The reporter might have cherry-picked documents more favorable to his conclusion.（その記者は、自分の結論を導くために、より都合の良い書類だけを慎重に選んだ可能性がある）。

dig in

塹壕（ざんごう）を掘って防衛を固める。転じて「頑強に抵抗する、自説に固執する」。Developing countries are digging in against rich states' arguments.（開発途上国は富裕国の主張に対して、頑強に抵抗している）。dig in heels（“かかとを埋め込む”ほど抵抗するからか？）とすると更に意味が強まる。Overt pressure only caused the central bank to dig in its heels.（あからさまな圧力をかけたことで、その中央銀行はますます頑迷に、自らの金融政策に固執する結果となった）。Let's dig in というと“さあ食べよう”になる。おいしい料理に埋まる、ということだろうか。

at arm's length

“手の長さで”とは、「物理的な触れ合い、または、社会的つき合いを避ける距離を置く」「敬遠する」こと。Countries in the region think that it's best to keep America at arm's length.（地域の国々の大半は、米国とは距離を置いた外交関係を保つのが最善と考えている）。The relationship between the American and German companies will be kept at arm's length until their merger.（当該の米独企業間の関係は、合併までは、つかず離れずとなろう）。

mug's game

利がなく、やりがいがない行動。Predicting where stocks will go next year looks more like a mug's game.（来年の株価を予測するなど、どちらかといえばおろかなことだ）。mug は beer mug のそれだが、“愚かで容易にだまされる人”の意味も。そういう人の興じるゲームは相手にされないということになる。

crown jewel

crown jewels と複数だと、“君主が、国家の行事の際にかぶる王冠に飾られる宝石”のことだが、jewel と単数だと、「最も貴重な部分、最も尊ばれる財産・資産」。The software division is referred to as the company's crown jewel by executives.（ソフトウェア部門は幹部連によると、同社の珠玉の部門という）。The UK company took control of the Japanese communication carrier's crown jewel mobile unit.（当該英企業は、日本の同通信会社の中核であるモバイル部門の経営権を握った）。このように企業買収絡みでよく見られる表現。

...'s Finest

都市の警察の別名。大文字が特徴。最も素晴らしい（finest）存在というわけだ。New York's Finest はニューヨーク市警（略称 NYPD）のこと。LA's Finest はロス市警（LAPD）となる。Gracie Mansion, the official residence of the New York City mayor, is still well protected by New York's Finest, but sits mostly empty because Mayor Bloomberg prefers his own house on the Upper East Side.（ニューヨーク市長公邸グレーシー・マンションは、依然、ニューヨーク市警の厳戒な警備下にあるが、ブルームバーグ市長はアパーイーストサイドの私邸を好むことから、いつも主が留守となっている）。9/11 テロ時に、勇敢さ（brave）と献身で名が轟いたニューヨーク市消防局（NYFD）の消防士が、New York's Bravest と呼ばれることも。

医薬・特許翻訳の需要急増！翻訳者募集中！★各翻訳講座開講中【通学科/通信科】

サン・フレア アカデミーの新規翻訳講座

◎ 英訳の技術翻訳者を目指す方のための講座
特別講座「英文テクニカルライティング」
◎ 英文ビジネス文書の作成力を強化する講座
特別講座「英文総合ビジネスライティング」

サン・フレア アカデミー開催の翻訳セミナー

◎10：00～15：30（休憩12：00～13：00）
◇ 1月27日（土）「TQE直前受験対策セミナー」
↓2月、大阪にて入門セミナー（2科目）開催!!↓
◆ 2月24日（土）入門セミナー「特許翻訳への扉」
◆ 2月25日（日）「医学・薬学 翻訳」入門セミナー

「翻訳」で世界をつなぐ
株式会社 サン・フレア
サン・フレア アカデミー
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-7 新宿ヒロセビル2F
www.sunflare.com/academy/
TEL：03-3355-2678

ほんれんそう No.119

誌上勉強会（46）医薬翻訳（第 32 回）　森口 理恵

今回は、米国厚生省疾病管理・予防センター（CDC）が発行する論文誌 Emerging Infectious Diseases に掲載された医学論文の冒頭部分を訳してみましょう。

【原文】

Pneumococcal resistance to macrolides is a problem because macrolides are among the most common oral drugs used to treat patients with community-acquired pneumonia (5). A recent study found that patients with macrolide-resistant pneumococcal bacteremia were substantially more likely to have been exposed to macrolide therapy before hospitalization than were patients with macrolide-susceptible pneumococcal bacteremia (6). Since most initial therapy of community-acquired pneumonia is empiric, estimating the probability of macrolide-resistant pneumococcal disease is necessary to select appropriate therapy. Indeed, current treatment guidelines recommend not prescribing macrolide therapy alone for patients with community-acquired pneumonia if they report exposure to macrolides within the 3 months preceding the onset of illness (7).

http://www.cdc.gov/ncidod/EID/vol12no08/06-0017.htm

医学論文は、abstract（抄録）、introduction（緒言）、methods（方法）、results（結果）、discussion（考察）、references（参考文献）などで構成されています。抄録は論文の内容を 200 ～ 300 ワード程度にまとめたもので、PubMed (www.ncbi.nlm.nih.gov/entrez/) などの論文データベースサイトにも収載されており、論文誌の購読者でなくとも閲覧することができます。緒言では研究の背景が記されます。方法は研究の対象や方法、結果は研究で得られたデータが文章と図表で示される部分です。考察は、論文誌に発表されている他の研究者らの知見を引用しつつ自分達の研究結果を論じる箇所です。参考文献は、論文で引用した文献 (課題文中の「(5)」などが引用文献の番号です) の書誌事項、つまり著者名や論文の表題、掲載誌名、ページ数などのリストで、和訳の場合は翻訳不要なため見ない人がおられますが、翻訳にヒントが得られる貴重な情報です。ぜひ活用してください。

引用元の論文は、インターネットで全文が公開されています、アクセスして閲覧してみてください。論文の表題は "Macrolide Resistance in Adults with Bacteremic Pneumococcal Pneumonia" とあります。pneumococcal pneumonia は肺炎球菌性肺炎（肺炎レンサ球菌による肺炎）のことで、bacteremic とは血液中に細菌が存在する状態をいいます。macrolide（マクロライド）とは、抗生物質の薬剤群の名称で、エリスロマイシン、クラリスロマイシン、アジスロマイシンなどを総称してマクロライド系薬剤と呼びます。resistance は菌やウイルスの薬剤耐性を意味する用語で、本来有効である薬剤（抗菌剤、抗ウイルス剤）が存在していても菌やウイルスが活動を続けることができる性質を指します。

今回翻訳する箇所は、緒言の第 2 パラグラフです。次の点に注意して訳しましょう。

○第 1 文

Pneumococcal resistance to macrolides（肺炎球菌のマクロライド耐性）は肺炎球菌がマクロライド系薬剤に対して耐性をもつことです。macrolides と複数形になっていることに注目してください。エリスロマイシンのような薬の名称ではなく、薬剤群であることがわかります。

community-acquired pneumonia（市中肺炎）は一般生活を送っている人々に発生した肺炎のことで、院内肺炎（hospital-acquired pneumonia）との対比で使われる用語です。このような用語の訳語は英辞郎（www.alc.co.jp/）にも載っていますから、手元に医学辞書のない方はこういったオンライン辞書で訳語を確認した後に訳語をキーワードに Google で検索をかけ、意味や用法を確認すると良いでしょう。意味は［市中肺炎とは］などと意味が知りたい用語に「とは」をつけるとかなりの確率で確認することができます。用法については厚生労働省や製薬企業、医学の専門家が使う言い回しを確認するとよいでしょう。

common はこの文脈では頻度を意味します。among the most common oral drugs の訳で気をつけたいのは、英語では最上級が形容するのは単数に限らないのに対して（例：the most beautiful pictures）、日本語で「最も～」「一番～」とした場合は単数の物

フリーランス登録翻訳者募集
当社ではフリーランス特許（技術）翻訳者（登録制）を募集しております。
応募方法
当社ウェブサイトをご参照下さい。
選考方法
書類審査後トライアル
【特許】翻訳インターン
第10期（2007年4月勤務開始）
翻訳インターンの募集要項は当社ウェブサイトにて公開中！
ご応募の受付は2007年1月18日まで。
Chizai Corporation
● 詳細は
株式会社知財翻訳研究所
www.chizai.jp
「翻訳インターン」は当社の商標登録です。登録第4253310号

事を形容するのが基本であることです。英語表現をとりいれて「最も～なうちの一つ」という表現も定着してはいますが、あまり自然な表現とはいえません。翻訳では最上級を常に「最も」と訳す必要はありません。among the most common oral drugsは「繁用薬剤」と捉えましょう。

○第 2 文
この likely も頻度の表現です。この文章は参考文献 5 の抄録にある "18 (24%) of 76 case patients and none of 136 matched controls were taking a macrolide when blood was obtained for culture (P=.00000012)" などの知見に基づいています。likely を辞書通りに「～しそう」などと捉えると意味が取れなくなるので注意してください。expose は辞書では「曝露」とありますが、ここでは「投与を受けた」と捉えましょう。

○第 3 文
empiric（経験的）とは、感染症治療の文脈では検査結果を参照せずに選択した薬剤を用いることをいいます。感染症治療では、本来なら検査を行って原因を明らかにした上で適切な薬を選ぶ必要があるのですが、検査は時間がかかるので検査結果を待たずに薬物療法を開始するのです。この時の治療を empiric therapy/treatment（経験的治療）と呼びます。
"estimating the probability of macrolide-resistant pneumococcal disease is necessary to select appropriate therapy" の部分は、医師が患者を前にして「この患者の肺炎の原因がマクロライド耐性肺炎球菌である可能性はどれくらいあるか」を考えることを意味します。地域住民全体について言っているのではありません。このことは第 4 文の内容から判断することができます。

○第 4 文
indeed は、直前で述べた内容を補足するときに使う表現です。市中肺炎ガイドラインに「過去 3 カ月間にマクロライド系薬剤の投与を受けたことのある患者ではマクロライド系薬剤の単剤投与を行わないこと」という内容があることを述べています。「マクロライドを使ったかどうか」は個々の患者がもつ条件であって地域住民全体の条件ではありません。このことから第 3 文の訳の方向が決まります。字面だけ日本語に訳していくのではなく、引用文献を参照し、原文の流れをよく見ながら著者が何を言いたいのかよく考えながら訳しましょう。

【訳例】
市中肺炎の治療にはマクロライド系薬剤が頻繁に用いられており、肺炎球菌のマクロライド耐性は特に問題となる (5)。最近の研究では、入院前にマクロライド系薬剤の投与を受けていた患者は非投与例に比べ、マクロライド耐性肺炎球菌の保有率がきわめて高いことが明らかにされている (6)。市中肺炎の初期治療の多くは経験的に行われるため、適切な治療法を選択するにはマクロライド耐性肺炎球菌感染症の可能性を検討する必要がある。実際、現行の治療ガイドラインでは、発症前の 3 カ月間にマクロライドの投与を受けた経験のある市中肺炎患者にはマクロライドの単剤投与を行わないよう推奨している (7)。

次回は米国食品医薬品局（FDA）のサイトにあるサプリメントに関するページの一部を訳してみましょう。参照したページ全体を見て、文章の用途や文体を考えて訳してください。

Ask yourself: Does it sound too good to be true?

Do the claims for the product seem exaggerated or unrealistic? Are there simplistic conclusions being drawn from a complex study to sell a product? While the Web can be a valuable source of accurate, reliable information, it also has a wealth of misinformation that may not be obvious. Learn to distinguish hype from evidence-based science. Nonsensical lingo can sound very convincing. Also, be skeptical about anecdotal information from persons who have no formal training in nutrition or botanicals, or from personal testimonials (e.g. from store employees, friends, or online chat rooms and message boards) about incredible benefits or results obtained from using a product. Question these people on their training and knowledge in nutrition or medicine.

http://www.cfsan.fda.gov/~dms/ds-savvy.html

翻訳は、2 月 28 日までに森口理恵まで電子メールでお送りください (Email: riye@remus.dti.ne.jp)。電子メールの件名は「ほんれんそう No.119 訳文」としてください。皆様のご参加をお待ちしております。

ほんれんそう No.120

英語漫筆(10) カタカナ語 (1)　山崎 義昭 (株)アドレム代表取締役

カタカナ語

漢字もその名の示す通り外来語ですが、同じ文字でも日本とその発祥の地である中国とでは異なった意味で用いられるものが多くあります。特に、魚や人を表わす言葉に大きな違いがあります。

日本語	中国語
鮎（アユ）	ナマズ
鰒（フグ）	アワビ
鮪（マグロ）	サメ
鱒（マス）	ニゴイ
鯖（サバ）	チンユイ（淡水魚の 1 種）
白魚（シラウオ）	シミ（本につく虫）
鮭（サケ）	桂魚（フグ）

漢語	意味
妾	私
異人	傑出した人
長者	有識者
故人	親友
家人	庶民
子	貴君
百姓（ひゃくせい）	市民

外来語について The Economist 誌は次のような面白い記事を載せています。

> Heard over the public-address system on a cross-channel ferry: "Ladies and gentlemen, *mesdames et messieurs*: the buffet is now open, *le snack-bar est maintenan ouvert*."

外来語がそのまま本来の意味、綴りで用いられている場合は問題ありませんが、日本での外国語のうちかなりの数が原語とは別の意味あるいは異なった綴りで用いられています。

ガバナビリティ

最近頻繁に使われはじめた外来語に「ガバナビリティ」という言葉があります。これは英語の governability の片仮名書きですが、「統治者能力」と誤解されていて、新聞記者をはじめ著名な政治学者までもが「首相のガバナビリティは」とうように使っているのを見聞きします。しかし、これは governable (= that can be governed) と形容詞に戻してみますと容易に判る通り、統治する側の能力ではなく、統治される側のことについていう言葉です。

> Right, but Belous raises some more serious issues: "If we don't start growing again, a dropping standard of living will bring more inequality and could cut off some of the traditional roads to advancement." That could shake the nation's **governability**, he adds, by "making it harder for politicians to form broad, lasting coalitions." For business, it could mean a resurgence of unionization, even among professionals, and a further erosion of worker loyalty.
> 「そうなると政治家がより幅広い永続的な連立政権を打ち立てることが一層困難となり、国民の政治への信頼を揺るがせかねない」

国民が行政府が示す政策に従い、立法府の定める法を守り、事あれば司法府に裁断を仰ぐという制度により社会の秩序が維持されています。しかし、この制度が完全に機能するためにはその根底に「政治に対する国民の信頼」がなければならないでしょう。そう考えますと the nation's governability は文字通りには「被統治能力」ですが、「政治に対する国民の信頼」とした方が分かりよいかもしれません。しかし、現実には政治に対する国民の信頼はどこでも希薄なようです。次のようなジョークがあります。

> We expect to find a doctor practicing medicine, a lawyer practicing law, an engineering engaged in engineering projects, school teachers teaching school; but we think there is something reprehensive in the fact that those engaged in politics are politicians.

ビジネスライク

今一つよく間違って用いられるビジネスライクという言葉に触れてみたいと思います。「日本国語大辞典」はこの外来語を「感情をまじえず、物事を事務的に処理するさま」と説明し、武田麟太郎の「現代詩」から「同じことなら葬ひを見届けて置いてと云うビジネスライクな気持」という一節を引用しています。こうなりますと、「ビジネスライク」は、最早、明らかに日本語であり、英語とは全く違った意味を得ています。英語の business-like は、下記の例文にみるように、「冷たい」、「融通のきかない」といった主情的な含みをもたない客観的

短期集中講座
「スペシャルプログラム」
Special Program
短期間で、テーマを絞った実践的演習を行います。
この機会に新たなジャンルに挑戦し、仕事の幅を広げてみませんか?

「(社)日本翻訳連盟　JTF<ほんやく検定>【検定対策講座】」
1/27、2/3(土／全2回) 13:00~15:00　講師:森本 千秋
「コンピュータ技術書翻訳ラボ Ver.2.0」 (*オライリー・ジャパン協賛)
1/29~4/9(毎週月／全10回)　19:30~21:10　講師:夏目 大
「ロマンス翻訳　プロの手ほどき」 (*トライアル推薦あり)
2/3~3/31(隔週土／全5回)　15:30~17:10　講師:柿沼 瑛子
「トライアル対策セミナー【映像:<字幕>編】」
2/3、10、3/24(土／全3回)　16:00~17:40　講師:瀧ノ島 ルナ

詳細は… http://www.fellow-academy.com をご覧ください。

1975年創立　翻訳の専門校
フェロー・アカデミー
お問い合せはフリーダイヤルかE-mailで
E-mail:info@fellow-academy.com
フリーダイヤル 0120-024240
[受付時間:平日9~21時／土曜9~17時]
〒107-8520 東京都港区赤坂 8-5-6 翻訳会館(地下鉄「青山一丁目」駅より徒歩3分)

な判断を示す意味を持っています。

They are steady, sensible and have **business-like heads** (商才).

"The key decision-makers in this industry have been thrust into a more competitive and **businesslike** environment, and they aren't ready for it. In the years ahead, we're going to have lots of Branniffs* in this Industry.
「より競争の厳しい、より高い効率が求められる企業環境」

コストパーフォーマンス
この外来語も産業界では広く用いられている割に正しく使われることの少ない言葉です。

The line reflects the highest level of engineering skills, Swiss precision manufacturing and the best **performance-to-cost ratio** available.

なお、performance-to-cost ratio は cost-per-performance とも言います。

キャッチフレーズ、リップサービス、マンネリズム
これらの言葉も英語とはいささか異なった意味で用いられているように思われます。

The reason I am writing is to point out that the term "sexual addiction" has become a popular **catch phrase** these past few years.

上の文章からみますと、英語の catch phrase は「はやり言葉」の意味のようですが、日本語の「キャッチフレーズ」は次の文章に用いられている slogan, buzzword, watchword に相当するように思われます。

Japan's swing, dubbed "re-Asianization" has picked up a historically loaded **slogan**: "Datsu-o, nyu-ah," or "Leave the West, enter Asia." This expression resonates because when Japan ended centuries of isolation in the 1850s, setting the stage for the modernization of the Meiji era, the nation adopted a reverse **buzzword**: "Datsu-ah, ny-o," or "Leave Asia, enter the West."

Customer convenience and operational efficiency are the **watchwords** for good selection displays.

リップサービスという日本語は「この構想は昨年 7 月の参議院選前に参院公明が、国民 1 人あたり 3 万円、総額 4 兆円の商品券配布を公約したのが出発点でした。もっとも、その時点では単なる選挙用のリップサービスでしたから、私も含めて誰も注目しませんでした一週刊新潮」のように「口先だけで調子のよいことを言う」という意味で用いられていますが、英語では「adherence, devotion, allegiance を言明しつつ実行しない」ことを意味します。日本人のいうリップサービスに相当する英語は Fine (fair, soft) words butter no parsnips. でしょう。

Most U.S. manufacturers only **pay lip service to the export market**, with the exception of their European subsidiaries (輸出に力を入れる入れると言うだけ).

The trouble is, governments have so far proved better at **paying lip-service to the need for deregulation** than they have at dealing with the problem (規制緩和の必要性を唱えるだけ).

ただし、次の例のように「上の空ごとを言う」の意味にも使うようです。

Yves Renard went from room to room **paying lip service to** what they were seeing, but his mind was obviously somewhere else.

マンネリズムも英語では人の「独特の癖」、「一風変わった言行」という意味で用いることが多く、日本語のマンネリズムという意味ではむしろ stereotype, stereotyped という方が多いようです。

Men don't understand how their **mannerisms** can get on women's nerves so that you feel you just have to snap.
「男は自分勝手の振る舞いが女性をいらいらさせることを理解しないものだから、女性の方もプッツンと切れるより手がないと感じる」

マンション
米国では a mansion は豪邸， 英国では mansions と複数形でいわゆるアパート (an apartment complex) を意味します。なお、アパートの建物全体は米国では an apartment house， an apartment complex, 英国では a block of flats と言っています。

Tommy was amply employed, and debarred from joining him in the chase, the girl felt at a loose end. She retraced her steps to the entrance hall of the **mansions** (アパート). It was now tenanted by a small lift-boy, who was polishing brass fittings, and whistling the latest air with a good deal of vigour and a reasonable amount of accuracy.

Allardyce explained to Malcom and Karen, soon after they reached his large and rambling Tudor-style **mansion** (チューダ様式の豪邸) in Gables Estates in Coral Gables.

韓国語・中国語

かゆいところに手がとどく
IRT REGAL INTERNATIONAL 翻訳・制作
1枚の手紙～ページ物マニュアル
有限会社 リーガルインターナショナル
〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2-17-7-901
TEL：03-3558-1410 FAX：03-3558-1566
E-mail：regal@rglk.com URL：http://www.rglk.com
Yokoso! JAPAN VJC第98号

JES 技術翻訳学院
特許翻訳特別コース
定員 10 名、1 月・4 月・7 月・10 月の各月スタート
3 ヶ月間で 6 回、隔週水曜日 15:30～17:00 実施
株式会社 ジェスコーポレーション
〒220-0004 横浜市西区北幸 2-10-36 リクルートコスモスビル 8F
TEL: 045-313-3721 E-Mail: gakuin@jescorp.co.jp
FAX: 045-314-3765 URL: http://www.jescorp.co.jp/gakuin

JTF 翻訳環境研究会報告

****
平成 18 年度第 5 回 JTF 翻訳環境研究会
平成 18 年 10 月 10 日（火）14:00 ～ 16:40
【開催場所】翻訳会館
【テーマ】報道翻訳：ニュース翻訳者に求められる翻訳力とは
【講師】松田 勝氏（ザ・ニッケイ・ウィークリー　編集アドバイザー）
****

松田氏が現在、編集アドバイザーを務めるザ・ニッケイ・ウィークリーは、日経の日本語 4 紙（日本経済新聞、日経産業新聞、日経金融新聞、日経流通新聞 -MJ）から取捨選択した記事を翻訳し、編集した週刊英字紙である。同じく、日経が発信している英語メディアとして、インターネットの Nikkei Net Interactive(有料) があり、NIKKEI NET の日本語記事および日本語 4 紙をもとに 24 時間常時更新している。松田氏は、日経新聞の英字紙とオンライン英文ニュースサービス部門の双方で、編集・翻訳の現場統括などを担当した経験を生かし、現在は、在宅翻訳者としても、ニュース記事の翻訳にも携わっている。このような豊富な経験から培ったニュース翻訳の極意を語った。

「わかりやすく書く」ということ

新聞の読者の大多数である、ごく普通の人が理解できるように、わかりやすい表現で書くことがニュース英語の基本である。長い単語より短い単語を、長たらしい表現より簡潔な表現で、抽象的な表現より具体的に書くこと。具体的には、米英で発行されている各種のニュース英語のスタイルガイドやガイドブックで、次のような単語の置き換えが挙げられている。

- ロンドン Economist 誌 style guide
  approximately → about、following → after、permit → let、however → but、utilize → use　など。
- Newspaper Language（Nicholas Bagnall）
  respond → answer、purchase → buy、state → say　など。
- AP Guide to News Writing (Rene J. Cappon)
  in the event of → if、despite the fact that → in spite of、adverse weather condition → bad weather　など。

ニュース翻訳の実際

松田氏自身が翻訳したザ・ニッケイ・ウィークリーの記事を例に、ニュース翻訳とはどのようなものかを解説。

見出しは、読者が最初に目にする部分であり、非常に重要である。実際の見出しは、日経の場合、翻訳者が訳した内容を参考に、デスク、コピーエディターがつけることが多いため、慎重に書く必要がある。また、日本の記事の見出しをそのまま翻訳したのでは、読者に十分、伝わらないことも多く、記事の内容についてのバックグランド知識を持った上で翻訳しなければならない。松田氏が訳したマレーシアの自動車業界の記事では、日本語見出しは、「マレーシア自動車各社　新車、一斉値下げ　最大で 10% 超　関税下げに対抗」とあり、これに対応する見出し訳文は約 30 words であったが、これをもとにデスク、コピーエディターが短く簡潔にして、紙面には「Tariff cuts hit Malaysian automakers」との見出しが掲載された。

リードパラグラフは、その記事で伝えたい導入部として重要な部分である。やはり、日本語をそのまま英訳するのではなく、その記事で何が問題なのか、どのようなことが原因なのか、全体像を踏まえた上での導入部とする。このため、日本語とまったく異なってしまう場合もある。

記事のバックグランド知識は非常に重要で、これなしでは翻訳はできないといっても過言ではない。必要であれば、記事に載っていない内容をよく調べた上で、付け加えることも要求される。

ニュース翻訳とは、原文の内容をよく理解し、バックグランド知識を持った上で、翻訳者が一度、頭の中で内容を整理して、何が重要なのか、何を伝えたいのかを念頭に置き、簡潔にわかりやすく、読者に興味を持たせるように、英語で書き直す作業である。ニュース翻訳者を目指すには、日頃から幅広いニュース・事象に興味を持ち、頭の中の引き出しをたくさん作っておくことが重要である。

****
平成 18 年度第 6 回 JTF 翻訳環境研究会
平成 18 年 11 月 14 日（火）14:00 ～ 16:40
【開催場所】翻訳会館
【テーマ】品質管理：理想的な翻訳会社の品質管理方法
【講師】松村 幸治氏（(株）日本マニュアルセンター 代表取締役）、今田知憲氏（同社・制作部）
****

Gproject
正社員・契約スタッフ募集
2005年創業のフレッシュな会社です。即戦力になるスタッフを募集しています。詳しくは Web サイトをご覧ください。
www.gproj.com
株式会社 Gプロジェクト
〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町21 山上ビル3F　TEL: 03-5225-3007
□応募職種：翻訳者、チェッカー、プロジェクトマネージャー、エンジニア
□応募書類送付先：job@gproj.com (正社員)
freelancer@gproj.com (他の雇用形態をご希望の方)

―金融・証券翻訳の添削講座がスタート―
現役の翻訳エキスパートによる個別指導！
◆専門分野：金融・証券、一般経済、時事など
◆海外提携拠点：英国、米国、モナコ、インド、香港
受講生 10 名限定 募集中！
ロイヤルリサーチ株式会社
(社)日本翻訳連盟理事
代表取締役　河村　敏
URL：http://www.royal-research.co.jp/
金融・証券の翻訳者も同時募集中！
〒173-0012　東京都板橋区大和町 10-11-1003
電話：03(3964)5141　Fax：03(3964)5071
E-mail：HDC00641@nifty.com

創立 20 年の日本マニュアルセンターは、翻訳の品質について試行錯誤の末、体系化した管理体制を構築して 1998 年に ISO9001 を取得した。第 6 回研究会では、同社が ISO を取得するに至った経緯、取得を決めてからの社員の説得と協力を仰ぐまでと、および取得後の状況について、講師の今田氏と、同社社長松村氏が語った。

ISO 取得以前

日本初のマニュアルライティング会社として誕生した同社だが、最初の 13 年間は、クレームが絶えなかった。その間、どうしてクレームが発生するのか考えては改善する、と言うことを繰り返していたが、一向に減らない。そんなときに、証券会社から ISO 取得を勧められ、参考までに見てみた ISO の要求事項（品質システム、契約内容の確認、顧客支給品の管理、品質記録の管理など 20 項目）を見ると、同社ではほとんどの項目で実施した実績がなく、愕然とし、ISO 取得を決意した。

ISO 取得準備と活動

＜社員の意識改革＞

ISO を取得するに当たって一番大変な作業が、社員の意識改革であった。ISO 取得を社員全員が自分自身の問題として認識、

改善する体制、仕組みを整えなければならない。非協力的な社員へは、本気で問題を解決する気概がある社員にのみ残ってもらうことで対応。責任・負荷の分担、不公平感を解決するために、社員を実行役と監査役の二つのグループに分けて、全員に責任と負荷を分散させた。また、ISO 取得後、書類の書き方などで遵守しなければいけない項目は、必要事項を入力しなければ次の作業に進めない仕組みを構築することで遵守できるようにした。特に、一度作成した書類は、アドミニストレータの許可がないと決して変更できないという仕組みが有効に働いている。

＜作成が必要な書類、規定、体制の洗い出し＞

ISO の要求項目に従って、業務体系表（一次業務～四次業務まで落とし込み、担当部署ごとの作業内容と、問題の起こりやすい部分を把握）、社内規定・規約（総務・経理・営業・制作（ディレクター・翻訳・編集・印刷））、などを作成。また、同社の業務特有の項目を約 2,000 項目（A4 用紙で約 60 枚分）洗い出し、帳票の形に形成した。帳票は、ISO 取得後、各現場で、業務遂行時に必ず使用して業務に漏れがないかをチェックしなければならない書類である。

ISO 取得後

ISO 取得を目指してから、１年４ヶ月で無事 ISO9001 を取得した。

ISO 取得後、結果としてクレームはほぼ 0 になった。これは、ISO を取得しているからではなく、取得する過程で行った社員の意識改革、全業務の棚卸、帳票の作成および遂行する仕組みづくりなどが、結果として全社員が積極的に品質向上へ向けて努力するように働いているためである。また、クレームがほぼ 0 になったことで、社員に自信が生まれ、クライアントとの交渉も値段ではなく品質で勝負できるようになり、その結果、売り上げも確

実に上昇している。

ISO9001 は、取得後も毎年査定のたびにお金がかかり、更新料もかかる。また、ドキュメントの保管、翻訳ソフトの導入、などにもお金がかかるため、取得前よりも支出は多くなったが、それに余りある売上高を達成できている。また、仕事を受けるたびに約 2,000 項目に及ぶ帳票を作成しなければならず、手間が増えたが、その代わり、すべてがマニュアル化されたことにより、仕事が速く、確実になった。

日本マニュアルセンターが抱えていたクレームの問題は、他の翻訳会社、あるいは翻訳者にも身につまされる問題であり、ISO 取得に至るまでの経緯は、多くの受講者が身を乗り出して聞いている様子だった。また、実際に社内で使用しているドキュメント類、用語集なども全員が手にとって見られるように用意していただき、資料を見ることで話がさらに具体的に理解でき、とても良かった。

報告者：早舩 由紀見（個人翻訳者）

NIPTA
知的財産翻訳検定－第4回 和文英訳試験
受験のご案内
〔日　　程〕2007年3月24日（土） 13:00～17：00（4時間）
〔受 験 申 込〕2007年2月1日～3月14日 www.nipta.org からオンライン受付 ＊詳細は当会ウェブサイトでご案内します
〔会　　場〕インターネットを利用した自宅受験（1級認定候補者には面接試験あり）
〔受 験 資 格〕知的財産翻訳に関心のある方ならその資格経験は問いません
〔試　　験〕共通問題と技術分野別選択問題（電気・電子工学/機械工学/化学のいずれかを選択）の和文英訳
〔認 定 基 準〕日本語から英語への知的財産翻訳能力について３つの側面（技術理解力、翻訳力、特許制度・実務に関する英語力）を評価します
〔認定級と結果〕１級、２級、３級および級外の等級認定に加え、今後の指針となるような評価コメントをお届けします
〔認　定　証〕１級合格者には認定証を交付し、ご本人の了解を得た上でNIPTAウェブサイトに氏名と答案を公表します
〔受　験　料〕一般15,000円　NIPTA会員12,000円
〔主催・問合せ〕特定非営利活動法人（NPO）日本知的財産翻訳協会
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-1-7 コスモ新宿御苑ビル TEL 03-5366-3771 FAX 03-3225-2122
●後援●
日本弁理士会
社団法人発明協会
財団法人知的財産研究所
財団法人経済産業調査会
イカロス出版株式会社
株式会社ダイヤモンド社
Nippon Intellectual Property Translation Association

西日本セミナー報告

****
平成 18 年度第 3 回 JTF 西日本セミナー
平成 18 年 10 月 21 日（土）14:00 ～ 17:00
【開催場所】グランキューブ大阪（大阪国際会議場）801 ～ 802 会議室
【テーマ】産業翻訳を本格ビジネスにするには
【講師】井口 耕二氏（実務翻訳者・JTF 常務理事）
****

翻訳業をビジネスとして成り立たせて行く場合、仕事を依頼する翻訳会社と受ける側の翻訳者とが、一方の犠牲の上に利益を得るのではなく、双方が得てゆける関係（Win & Win）が継続されてゆくことが最も重要です。

昨今、ソースクライアントの“台所事情”から、またバブル崩壊以降の経費管理志向の高まりから、単価、納期その他 DTP 等、商品完成に至る客先からの要望が極めて厳しくなっています。加えて、収益を度外視した新規参入組との競争等がその状況を加速させているようです。

結果として、翻訳者側に低単価、短納期、非翻訳作業（作表、DTP 他）等が求められてくるケースも生じています。その中で、自己の処理能力を超えた受注を抱え、時間にのみ追われるパターンに陥ってゆく翻訳者もいます。これは品質やモチベーションの低下といった悪影響ももたらし、翻訳者にとっても、成果物をうけとる翻訳会社にとってもよくない状況を生み出しています。

しかしながら、先に述べたような経済的背景がすべての原因となっているわけではありません。企業あるいは個人としての特質「強み、弱み」を見据え、無理に他者の真似をせず、自己のパラメータに即した内容の商品・サービスを提供し、継続していくことが最も大切です。例えば、IT 分野を専門とする翻訳者が、需要の高まりや翻訳単価を意識して、興味が持てない医薬分野、金融分野等への参入を試みるケースなど、稀に興味・適性が見出せる例外的ケースは別として、結果的に継続することはかなり困難でしょう。一般的に単価が高いとされる分野においても、いずれの場合も単価のボトムラインはほぼ同等であり、むしろ得意分野以外の作業を行う際の非効率、品質低下から、思惑とは相反する負の結果を招いてしまうことになります。

翻訳家として将来的に単価アップを目指すのであれば、やはり自己の得意分野・専門分野での品質を向上させてゆく以外に近道は無いと考えます。

これまでは翻訳の品質、経験年数に呼応した単価の引き上げを翻訳会社側から獲得してゆくことができましたが、昨今のソースクライアントの”台所事情“から、単価アップの代償として、仕事の依頼量が減少してしまうケースも稀ではありません。しかしながら、将来的に年収の増大を目指すのであれば、仕事量のみに依存した体質をいずれかの時点で改め、”薄紙を重ねて塔を作る“が如く、目の前の原稿に全力であたってゆくことで自己の技量を高めてゆくしかありません。

翻訳会社と翻訳者の関係は、一方が無理を重ねてゆくような状態ではいずれは破綻を来たしてしまいます。納期遅延、予約のキャンセル、原稿の差し替え、翻訳条件変更等、業務上発生する変更に際して、翻訳者側が一方的に指示を受けるのみではなく、納得レベルで話し合える場が確保されているのか、また、万一、値引き、不払い等のイレギュラーが生じた場合、穏やかなる解決策が見出せるのか。これらを踏まえ、翻訳者側が今後の取引を控える等の策を講じなければならない場合もあります。納期、指示用語、文体等の品質管理を心掛けることは翻訳者の常識です。しかし、自己の技量を高めつつ、それを背景として、弱気にならず不可能なことを“断る勇気を持つ”こともビジネスにおける常識のひとつなのです。

報告者：来栖 大介（個人翻訳者）

今日も、人が、財産。

良い仕事は、良い人材を育てます。翻訳、通訳の人材サービスで豊富な実績を誇る十印は、そう考えます。あなたの才能がイキイキと輝ける機会を提供することが、わたしたちの使命であり、ビジネス力であると考えます。派遣という事業の主役は「人」です。主役であるあなたの希望・実力・適性を的確に把握し、あなたにとって理想的な職場を紹介します。十印で、ワンランク上の仕事を選んでください。

あなたの仕事は、ここにあります。

派遣スタッフ募集
■翻訳者 ■通訳
■テクニカルライタ
■プロジェクトマネージャ
■バイリンガルセクレタリ

登録スタッフを随時募集中
www.to-in.co.jp

一般労働者派遣業（般13-040647）／有料職業紹介業（13-04-ユ-0518）

Phone 03-3455-8861 Fax 03-3455-8863 e-mail info-global@to-in.co.jp

株式会社 十印［ヒューマンリソース］
〒105-0014 東京都港区芝1-12-7 芝一丁目ビル

TOIN

翻訳支援ツール委員会 支援ツール説明会報告

****
平成 18 年度第 2 回翻訳支援ツール説明会
平成 18 年 10 月 6 日（金）14:00 ～ 16:00
【開催場所】（株）知財翻訳研究所
【テーマ】辞書･用例ﾌﾞﾗｳｻﾞ「対訳君」
【講師】平井由里子氏（(株)MCL 翻訳主任）
****

●「対訳君」開発のいきさつ

（株）MCL は医療翻訳を専門とした翻訳会社であるが、日頃の業務の中で「背景知識の重要性」を常々実感していた。医療翻訳の世界では、英語の実力は申し分ないものの、「背景知識の不足」がネックとなって、プロの領域になかなか到達できない翻訳者も多い。翻訳者の実力の実態を「勉強中」「駆出し」「一人前」「精鋭」と区分けした場合、全ての面から一流と判断できる「精鋭」は実は全体の 10% にも満たないのではないかと感じていた。また同社が特化しているメディカル分野では、クライアントから「訳出ルール」「表記ルール」「用事ルール」「指定用語集」「頻出略語」など多種多様なルールが支給されることもあるが、量が多く、用語や翻訳スタイルなどのデータを紙ベースで徹底するのはほぼ不可能であり、この点もなんとかうまく対応できる手段はないかと考えていた。

この事態を打破すべく、「背景知識を補うための手段を提供し、かつ調査を可能な限り効率化する」ためのソフトウェアの企画に乗り出した。

開発したソフトウェアを比較的規模の大きい翻訳案件で試行してみると、以前、ツールの無い状態で総ワード数 63 万語の案件を 30 名の翻訳者で実施（期間：6 ヵ月）した時の翻訳物のレベルと、ツールを用いて 165 万語の案件を 70 名の翻訳者で実施（期間：6 ヵ月）した時の翻訳物のレベルには大きな差がみられた。ツールによる翻訳レベルの均質化と底上げが明らかに認められたのである。スタイルは統一され、翻訳者レベルの差にかかわらず一定品質の翻訳ができ、訳語の統一もできた。このように対訳君は「駆出し」の翻訳者に「一人前」レベルの翻訳を、「一人前」の多くに「精鋭」レベルの翻訳を行ってもらうための大きな手助けとなることが証明された。

●対訳君とは？

対訳君は文書（特に英語）の読み書きをいかに効率的に行うかに焦点をあてて開発したツールで、辞書検索、用例検索とデータベース機能がある。

対訳君には一般版のほか、対訳君 Plus、対訳君医学版があり、英辞郎、ステッドマン医学大事典など、追加できる辞書も多数市販されている。

●辞書検索

対訳君には英辞郎、ライフサイエンス辞書（一般版）、またはデイリーコンサイス英和辞典、和英辞典など 14 種類の辞書（対訳君 Plus）がすでに内蔵されているが、ステッドマン医学大辞典や南山堂プロメディカ、EPWING 規格辞書および LogoVista 電子辞書シリーズなどの市販辞書を後から追加することができる。

辞書のほか、用例集としてベレ出版の英文ビジネスレター、MCL オリジナルレター集（一般版）実用フォーマットと例文集、MCL オリジナルレター集、英語基本構文集（対訳君 Plus）なども内蔵されている。辞書や用例集は複数のコンテンツを串刺し検索することもできるし、検索するコンテンツを指定することもできる。

●用例検索

用例には辞書からは引き出せない情報がたっぷりある。文の構造、コロケーション情報、冠詞のヒントなどである。特に単語どうしの組み合わせであるコロケーションは英訳文を書くにあたって欠かせないものであろう。

パソコンのモニタースクリーンに文章編集用のメイン画面に加えて辞書画面と対訳集画面を表示させることができる。

●データベース機能

翻訳した訳文はボタン 1 つで対訳データベースに登録できる。登録したデータは「記憶をかすかによぎる」レベルのわずかな手がかりをキーワードで検索して、簡単に引き出すことができる。翻訳資産を管理し、有効に活用できるものである。

クライアントから TRADOS の翻訳メモリを支給された場合は、そのデータを対訳君に読み込み、翻訳に使用することができる。

データを増やすには、日々の業務の中で蓄積するのは勿論のことであるが、過去の翻訳資産を一括登録することも効果がある。

翻訳者の PC をの LAN で接続し、進行中の作業データを共有することもできる。

詳しくは以下のサイトにアクセスすると、具体的な対訳君の使用法が開示されている。

http://www.mcl-corp.jp/taiyaku/taiyaku-outline.htm

また翻訳会社には、大型翻訳案件の際の翻訳者への配布用共通ツールとして、対訳君試用版の提供も行っている。

報告者： 久徳 省三
（JTF 翻訳支援ツール委員会 委員長）

明日も、人が、財産。

十印の中心事業は、海外のソフトウェアを「ローカライズ」すること。各国のソフトウェアを、文化の異なる日本や様々な地域環境へ最適化するために必要な仕事は、多種多様を極めます。
そのため、ひとつのプロジェクトを完成させるために必要な才能もまた、多種多様なのです。深度の深い専門知識から、俯瞰的視野でプロジェクトをコントロールできる能力、そして卓越したアイディアや鋭いデザイン能力。十印の仕事が必要としている才能は膨大です。
仕事は、あなたを必要としています。

募集 □翻訳者（在宅） □翻訳QA □ローカライズエンジニア
□テスター（エンジニアリング） □プロジェクトマネージャ

応募方法 十印のwebページにアクセス後、応募フォームに記入してください。
志望職種等を明記してデータを送信ください。 www.to-in.co.jp
弊社担当者よりご連絡いたします。※翻訳者および翻訳QA志望者には、トライアル受験が必須。

Phone 03-3455-8715 e-mail hrs@to-in.co.jp

株式会社 十印［ベンダーリレーションズ］
〒105-0014 東京都港区芝1-12-7 芝一丁目ビル
TOIN

法人会員プロフィール

三裕通商株式会社
〒 143-0016
東京都大田区大森北 1-19-7
正和ビル 4F
TEL : 03-5471-8311
FAX : 03-5471-8314
E-mail: info@1st-trans.jp
URL: http://www.1st-trans.jp

「企業紹介」

三裕通商株式会社は 2005 年より翻訳事業部の独立を目指し、1ST-TRANS として展開しております。1997 年の創業以来、私達は“納期　品質　価格”を翻訳事業の 3 大要素と定め、何れかに特化するのではなく、“総合力”を重視して展開して参りました。

「1ST-TRANS の定める総合力とは」
―夏には清涼飲料水を、冬には暖かいお茶を―

私達の定める 3 大要素（総合力）とは“納期　品質　価格”です。極端な話、全てをお客様の求める納期、品質、価格を提供することは残念ではございますが限界があります。例えば 50 ページの英訳案件を数千円で明日の午後までに納品して頂きたいと言われても弊社では対応できません。そこで弊社では、この 3 大要素をバランスよくお客様に提供する事に注力しました。つまり、お客様は何を望んで 1ST-TRANS にご依頼して頂いたのかを各案件で地道に研究、協力してくださるお客様と意見交換を幾度となく積み重ねて答えを導き出し、このトライアングルの設定値をバランスよく巧みに変化させる事により、お客様にご満足頂くサービスを提供できる事が強みであり、私達はこの“総合力”を最大の特徴としております。

「翻訳家を尊重するスタイル」
―翻訳家を活かすも翻訳コーディネーターの腕次第―

お客様から非常に難しい案件のご相談を頂きますと、翻訳会社冥利につきます。それは納期が難しいのか、価格が合わないのか、要求される品質設定が時間内で対応できない案件なのか。このような難しい問題を解決して、お客様にお褒めの言葉を頂く時は仕事に対する充足感を得ます。しかし、その反面で負担を翻訳家各位にかけているのも事実です。

以前、翻訳業界に長きに渡り携わってきた方から以下のようなお言葉を頂きました。“翻訳家は時間の切り売りである”何とも厳しいお言葉とも取られますが、この意見は的を得ています。つまり私達は翻訳家の大切な時間を製品化し、マネジメントしているのであり、極端に言えば翻訳家が右と言えば右、左と言えば左なのです。（無論、コーディネーターも案件や品質を査定します。また高いレベルの翻訳家が在籍するからこその自信です）この意見に疑問を持たれる方、中には心中よろしくない方もいるかも知れません。しかし、弊社で養ったノウハウはこれが結論でございました。これを蔑ろにしてしまうと弊社の特徴である“総合力”が実現できなくなります。弊社は 10 文字の翻訳で 1 週間の納期を言い渡されても翻訳家が出来ないと言えば、高額な報酬を頂けてもお断りしております。このスタイルは結果的にお客様にもプラスになります。

「何か新しいことをしたい 1ST-TRANS」
―オモシロイコト　シテミタイ―

現在、弊社の翻訳事業で就業している者の中で前職が翻訳家経験者、或いは翻訳業界経験者の人間は一人もおりません。だからこそ違う観点でサービスを展開でき、新しいコンテンツを生み出せる可能性もあると思います。弊社の翻訳事業部 TOP は現在、2 代目でいずれも翻訳業界未経験者です。今の責任者がこの翻訳業界に入り、最初に思ったことは翻訳会社の規模格差があり過ぎることと、市場を席巻する程の大手（規模的にも）の存在がない事と言いました。つまり街に八百屋さんは数多けれど、全国区の八百屋さんがないのです。果たしてこれは需要（八百屋さんで買わずスーパーで買う）の問題なのか？供給過多（街の中に八百屋さんが多すぎる）なのか？独立しやすい仕事なのか？（のれんわけ）もう少し業界がまとまらないのか？ 1ST-TRANS はこんな疑問にも挑戦をし続けたく思います。そして新しいことや面白いことを考えてお客様を“アっと驚かす”ことをしたいのです。

「未熟な私たち・強い使命感」
―お客様にとり大切なものである限り―

私たちは未熟であります。時にはお客様にご迷惑をおかけする時もあります。ご迷惑が一切無いと言うのは虚偽です。そんな未熟な私たちを永くご愛顧頂いているお客様がいるからこそ、強い使命感を持ち続ける事実。そしてご愛顧頂いているお客様は私たちの誇りであります。個人のお客様からお預かりした手紙、企業の大切な情報。どのような案件であろうと変わりはありません。それがお客様にとり大切なものである限り。

1ST-TRANS
SANYU TSUSHO Co.,Ltd.

1ST-TRANS（運営会社：三裕通商株式会社）
〒143-0016
東京都大田区大森北1-19-7正和ビル4F
フリーダイヤル：0120-161-883（オペレーター直通）
TEL：03-5471-8311（代表）
FAX：03-5471-8314

取り扱い言語
英語　中国語　韓国語　ロシア語
ドイツ語　フランス語　スペイン語　イタリア語

Web site：
www.1st-trans.jp
E-mail：
info@1st-trans.jp